

『治療』2020年7月号『摂食・嚥下障害の意思決定支援』正誤表

いつも月刊誌「治療」をご愛読いただき誠にありがとうございます。

「治療」2020年7月号『摂食・嚥下障害の意思決定支援』の内容におきまして以下の誤りがございました。深くお詫びするとともに、訂正部分を提示いたします。誠に申し訳ございませんでした。

820頁 本文下から3行目

【誤】しかしもし、「認知症である人」、すなわち「いま」の意思と、「認知症になった人」、つまり認知症になる前の「先行する」事前指示とが齟齬を起こした場合、どちらの意思が効力を持つのか。その根拠は何か。

【正】しかしもし、「認知症である人」、すなわち「いま」の意思と、「認知症になった人」、つまり認知症になる前の「先行する」事前指示とが齟齬を起こした場合、どちらの意思が効力を持つのか。その根拠は何か(注)。

(注):R. ドゥオーキン:ライフズ・ドミニオン(水谷英夫, 小島妙子 訳). 信山社, 1998.

823頁 本文下から5行目

【誤】分析定—客観的モード

【正】分析的—客観的モード

2020年7月現在